

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 12月 20日

事業所名 てらびあぼけっと 広島宇品教室

保護者等数(児童数) 12名 回収数 11枚 割合 91.6%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11件	件	件	件	・集団と個別の活動場所が区分けしてあって良いと思います。 ・未就学の子供達が活動できるスペースはあると思います。 ・部屋の中はいつもきちんと整理整頓されていて、私も見習いたいくらいです。	常に整理整頓を心掛けて、安全に活動できるようにします。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	9件	1件	件	1件	・先生方の専門分野が親にもっと分かれば良いと思います。	教室の提示物である職員の顔写真付きの名前に併記し資格を記載します。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10件	件	件	1件	・活動によって部屋がわかれており、課題に集中して取り組めるようになってきていると思います。	プログラムに集中してもらうよう、本棚やおもちゃ箱等は目隠しをしていますので、今後も継続して取り組みます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11件	件	件	件	・送迎時に部屋が見えるのですが、いつも清潔にしています。 ・とてもキレイにされていると思います。 ・いつも清潔でキレイにされているなど思っています！すばらしいと思っています。 ・常に整理整頓され過ごしやすい。	今後も清潔で心地よく過ごせる環境を維持していきます。
適切な支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	11件	件	件	件	・丁寧に面談をして、作成して下さりました。 ・細やかに配慮していただいています。	丁寧に分かりやすい面談を心がけます。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11件	件	件	件		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11件	件	件	件		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11件	件	件	件	・色々な作品を作って帰ってきているので、沢山のことを経験しているのだと思います。 ・保育園に訪問して頂きました。ありがとうございました。 ・開所間もないので、これからかと思います。	楽しい経験をたくさん積んでいただき、子どもさんの自信につながるよう支援していきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4件	1件	件	6件	・まだ通い始めたばかりなので、今後そのような活動があるか分かりません。 ・保育園に訪問して頂きました。ありがとうございました。 ・開所間もないので、これからかと思います。	保護者からの依頼があれば、すぐに保育園や幼稚園等に訪問して情報共有・支援を行っております。また、保育園や幼稚園等通園していない子どもさんは、障害のない子どもさんと活動する機会がありませんので、今後対応を検討します。
保護者への 説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11件	件	件	件	・初めにきちんと読み上げて、丁寧に説明して下さりました。	より丁寧な対応を心掛けます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	11件	件	件	件		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	8件	3件	件	1件		家庭での取り組みに対して、保護者のご要望を踏まえ、過度な負担にならないよう気を付けて対応していきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11件	件	件	件	・その日の活動での子供の動きを詳しく教えて頂いています。 ・利用時の活動内容や様子など細かく教えて下さります。 ・日々の生活面での相談もしています。	より丁寧な対応ができるように努力していきます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10件	件	件	1件	・家庭で実践できる助言を頂いています。 ・送迎時に子供の様子を聞いて下さったり、困ったことがあれば相談にのって下さります。 ・子供のことで悩んでいますが、いつもお話を聞いて下さり、一緒に考えて頂いて助かっています。 ・大変、参考になっております。	お困りごとがあれば何でも相談して下さい。できる限り迅速に対応させていただきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	件	2件	3件	6件	・まだ具体的な話を受けていないので分かりません。 ・てらびあでの父母の交流会があるのでしょうか??	現在保護者会等はありませんが、今後保護者会等の開催を検討していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10件	件	件	1件	・せらびの一と一に書いた相談事などすぐに対応してもらっています。 ・その日の様子など、お迎えにお伝え頂いています。楽しそうにしていたと伺うと安心します。	それぞれの特性が違い、保護者とのつながりを作るのは慎重に検討する必要があります。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11件	件	件	件		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5件	2件	件	4件	・具体的に聞いていないので分かりません。	開所1年未満のため、これから自己評価の結果を公表します。今後、会報誌は作成予定です。また、ホームページにおきましては、情報発信の充実を図ります。
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	11件	件	件	件	・療育に必要な顔写真等の取り扱いについて説明がありました。	今後も個人情報の取り扱いには十分注意します。	

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7件	3件	1件	件	・きちんと説明がありました。	今後保護者の方々には、年1回文書で説明するようにします。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7件	2件	件	2件	・その様に伺いました。 ・きちんと説明がありました。 ・できたらやりなので、まだ訓練はありませんが、手順をしっかりと説明して頂きました。 ・先生方は実施されていると聞いています。	今後、通所している子どもさんも一緒に避難訓練を行っていきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	11件	件	件	件	・「今日はてらびあぼけつと？」と言います。 ・先生のところへ行く！と毎日言っており、とても楽しみにしているようです。 ・職員の方が明るく優しく、様々な活動があり、通うのをとても楽しみにしています。 ・「今日、てらび行く〜！」と言っています。終わった後は「(自分の名前)、頑張った！」と言ってくれています。 ・毎回楽しみに通っています。 ・最初のころはどうなるか分からないと心配でしたが、今はとても楽しそうに通っています。ありがとうございます。 ・毎回とても楽しみにしています。	通所している子どもさんと保護者の方々から嬉しいお言葉をたくさんいただけるよう、今後も職員一同一生懸命努力して参ります。
	23	事業所の支援に満足しているか	11件	件	件	件	・いつも先生方にあたたかく子供を見守って頂き感謝しています。 ・発語がとでも増えて本人もとても楽しく通っており、満足しています。 ・とても丁寧に対応して下さい、子どもの様子も細かく教えて下さり、とても感謝しています。 ・とても満足しています。もっと通わせたいなと感じています。 ・色々な事業所をみきましたが、てらびあぼけつとさんは、職員の方、プログラム、方針など素晴らしいと思います。 ・大変満足しております。	保護者の方々からの感謝のお言葉、大変嬉しく職員一同心より感謝申し上げます。 今後も子どもさんや保護者の方々へ寄り添い、支援してまいります。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 12月 20日

事業所名 てらびあぼけっと 広島宇品教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4件		指導訓練室と3つの個別療育用の部屋を用意し、小集団と個別の支援を行えるようにしています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	4件		現在正職員4名で、適切な配置をしています。	配置基準は満たしているが、職員の病欠等の時に代わりに対応できるようにパート勤務者等を確保します。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4件		道路から玄関、各部屋には段差がありません。また、トイレはオムツ交換台もあり、広いスペースです。室内は、本棚やおもちゃ類を視覚的に表示してあります。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4件		毎日清掃し、安全に過ごしてもらえるように柱などにはクッションをつけています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4件		毎日全員で、朝礼、夕礼と業務振り返りや気づきを共有し、日々業務改善につなげています。	過去の経験にとらわれず、ゼロベース思考で業務を遂行しています。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4件		通所時には、必ず保護者と会話することになっています。	保護者の困りごとをいち早く確認して、相談支援につなげます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4件		今回開所後、初めての行います。	今後は、年1回必ず行います。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		4件	現時点では、第3者評価を行っておりません。	今後については、検討します。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4件		外部研修に参加したり、FC本部のテーマ別研修に参加を促し、職員の質向上に努めています。	事業所内で周辺知識の勉強会を実施していきます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4件		児発管を中心に全職員が協力し、支援計画を作成しています。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4件		825項目のアセスメントツールを用いています。	職員全員が客観的に評価できるように取り組んでいます。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4件		ガイドラインを参考に個々のアセスメントの結果により、個別支援計画を作成しています。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4件		計画された内容を基に個別のプログラムを立て、支援を行っています。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	4件		児発管を中心に職員全員でプログラムを立案しています。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4件		個々の特性に合わせて、プログラムを立案し遂行しています。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4件		子どもの状況に応じて、個別と集団活動を組み合わせる支援計画を作成しています。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4件		毎日朝礼で当日スケジュールの確認と職員間で内容確認等の打ち合わせをしています。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4件		毎日、一日の振り返りや気づきを確認共有しています。	常に広い視野で見る事を心掛けるようにしています。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4件		個別ファイルに支援内容の記録をして、支援内容を適宜修正しています。	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4件		個々の状況を共有し、定期的なモニタリングを行っています。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4件		管理者か児発管が参加しています。	必ず出席することになっています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4件		近隣の子育てオープンスペース等と情報交換をし、必要に応じて保護者に案内しています。	当地域の子育て等支援施設は、今後積極的に連携していきたいと考えております。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	4件		該当しません。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	4件		該当しません。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている			保護者からの依頼があれば、対応します。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている			保護者からの依頼があれば、対応します。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4件		療育センターの企画している研修会等、職員に参加するよう促し参加しています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4件		保護者からの依頼があれば、すぐに保育園や幼稚園等に訪問して情報共有・支援を行っております。	保育園や幼稚園等通園していない子どもさんは、障害のない子どもさんと活動する機会がありませんので、今後対応を検討します。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4件		毎回管理者か児発管が参加しています。	毎回継続して参加します。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4件		お迎えの際やセラピーノートより、教室での様子や園、家庭での様子を随時確認し、共有しています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4件		保護者から家庭での支援要望等の相談があった場合、療育の様子を監視カメラで見てもらい、家庭での支援方法を提案しています。	家庭での取り組みに対して、保護者が過度な負荷にならないように気を付けて対応します。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4件		契約時に運用規定や利用者負担等、説明しています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4件		児童発達支援計画書を読んで説明し、保護者の同意を得ています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4件		毎回保護者の方にセラピー内容や家庭での様子を確認し、随時困りごとがないか等の確認を行っています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4件			今後、企画開催を検討していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4件		相談内容により、すぐに面談日を設定できるようにしています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4件			今後、会報誌等の発行を予定しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4件		個人情報が含まれている書類は、すべてカギのかかる書籍に入れ管理しています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4件		休業日等は書面で説明しています。また、状況に応じて視覚的に説明することもあります。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4件		事業所の行事は行っていません。	今後、必要に応じて検討していきます。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4件		職員には、緊急対応・防犯・感染症マニュアル周知できている。	保護者の方々には、年1回文書で説明するようにします。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4件		職員の避難訓練は実施しております。新しい職員へも口頭で説明しております。	定期的に避難誘導などの対策訓練を行います。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	4件		契約時に確認しております。	予防接種の時期など、随時状況を確認していきます。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		4件	食事の提供等は行っておりません。	アレルギーの原因となる物質が皮膚に接触することにも気を付けています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4件		事例はすぐに共有し、再度同じことが起こらないように確認しています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4件		虐待防止の外部研修を職員全員で受講しました。	年1回以上は外部研修を受講します。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4件		保護者には、契約書に記載されている通りに説明をしています。	契約時に必ず説明します。